

科目名	整備機器取扱技術							年度	2026
英語科目名	Maintenance equipment handling technology							学期	前期
学科・学年	一級自動車整備科 3年次	必/選	必	時間数	18	単位数	1	種別※	講義
担当教員	坏裕光、大瀧昇利、村木亮治、丸岡慎、非常勤講師	教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士		
【科目の目的】 整備支援機器、高精度計測機器、自動車検査機器の取り扱い方法の理解									
【科目の概要】 整備支援機器・高精度計測機器・自動車検査機器取り扱い方法を深く学びます。									
【到達目標】 自動車の点検整備における工具の種類や用途、取り扱い方法を理解し、自動車の点検整備に用いられる整備機器の使用方法を理解すること。これにより実習作業において、正しい工具や整備機器の取り扱いが出来るようになり、正確で安全な整備を行うことが出来るようになることを目標とする。									
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い受講すること。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	安全作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	安全作業について積極的に学び、理解することができる	安全作業について学び、理解することができる	安全作業について理解できない	安全作業について理解する姿勢がない				
到達目標 B	自動車整備機器について積極的に学び、発展的な解釈ができる	自動車整備機器について積極的に学び、理解することができる	自動車整備機器について学び、理解することができる	自動車整備機器について理解できない	自動車整備機器について理解する姿勢がない				
到達目標 C	自動車検査機器取扱について積極的に学び、発展的な解釈ができる	自動車検査機器取扱について積極的に学び、理解することができる	自動車検査機器取扱について学び、理解することができる	自動車検査機器取扱について理解できない	自動車検査機器取扱について理解する姿勢がない				
到達目標 D	高度点検について積極的に学び、発展的な解釈ができる	高度点検について積極的に学び、理解することができる	高度点検について学び、理解することができる	高度点検について理解できない	高度点検について理解する姿勢がない				
到達目標 E									
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験を総合的に評価（100%）									
演習のいずれかを記入。									

科目名		整備機器取扱技術			年度	2024
英語表記		Maintenance equipment handling technology			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オシロスコープ	オシロスコープでの測定方法について理解	1 概要	各項目の理解	2	
			2 測定における注意点	各項目の理解		
2	外部診断器	外部診断器の活用方法について理解	1 概要	各項目の理解	2	
			2 ネットワークシステム	各項目の理解		
			3 アクティブテスト	各項目の理解		
3	振動・騒音分析器・騒音計	振動・騒音分析器・騒音計での測定方法について理解	1 概要	各項目の理解	2	
			2 測定における注意点	各項目の理解		
4	ホイールアライメントテスト	各種テストでの測定方法について理解	1 概要	各項目の理解	2	
			2 測定における注意点	各項目の理解		
5	車検ライン	車検ラインでの測定方法について理解	1 概要	各項目の理解	2	
			2 測定における注意点	各項目の理解		
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等